

第18回



桜まつり



初日小雨断続の中実施 二日目大盛況

第18回桜まつりは4月1日(土)、2日(日)に開催、初日の天気予報は曇りがちとのことで、不安定ではありましたが実施を決定、全員で準備作業を行いました。

例年ですと満開の時期でしたが、本年は遅れ4月1日では一定程度の開花で、しかも寒さの中での開催でした。

11時前に狭山市長小谷野剛様、狭山商工会議所会頭清水武信様、文団連会長横山美衣のあいさつの後、すこやか体操岡野さんの元気なリードの下演技を開始しました。その後小雨は断続的に続き、後半は降らなかつたものの、雨の関係で4団体が準備完了していたのにもかかわらず、出演中止を余儀なくされました。しかし司会の中島まさるさんと吉田理子さんが全体をうまくつなぎ、出演団体が演技の延長等を行い終了時間はほぼ予定通りとなりました。それでも寒かったです。

二日目の日曜日は好天となり大盛況、前日閑古鳥が鳴いていた模擬店も売り切れが出るほどの大賑わい。桜花も青空をバックに2~3分咲で、最初の子供たち中心の鶴の子会の民謡を皮切りに、次々と楽しい演技が繰り広げられました。初参加の男性ボーカルの悶道夢踊、ジャズコンボの Silky Tone も場に溶け込み、盛り上げてくれました。



桜と舞台を楽しむ



楽しいひと時“悶道夢踊”

4回目となったクイズはすっかり定着した感があり、問題を工夫したこともあり、今回はじゅんけんなして当選者が決定、それぞれ楽しんでもらえました。

毎年のことですが、参加団体の皆様、公園の関係者の方々、市長・市役所の方々、音響さん、舞台組立・撤去の工務店さん、その他大勢の皆様のご協力本当にありがとうございました。それにしても花の開花と天候は、我々ではどうにもなりません。次回は是非絶好の条件の中で、2日間盛大に開催したいものです。

実行委員長 中村伶華

事務局便り

総会が無事終了し、組織変更がありこの度事務局長に就任しました。会員の皆さまが元気に活動できるようお手伝いしたいと思います。そのためには、理事会で皆さまの声を聞かせてください。狭山市の文化を豊かにするためには皆さまの力が必要です。積極的に関わっていただきますようお願いいたします。

事務局の仕事も整理してまいりますが、お手伝い頂ける方を募集しております。文化ボランティア・個人理事でも文化に興味のある方をご紹介ください。ご指導とご協力のほどよろしくお願ひいたします。

事務局長 岸野智子